



なまえ

10/31(木) いのちにまさる神の恵み
詩篇 63:1~5

いのちねらわれ… あら野へのへれ… 水もなく生きるか死ぬか…
神生を求めます!
神の恵みはいつもある!!
神の御名にて祈ります!!!
わたしのたまいはみちたりています! 賛美します!

(ぼく)わたしたちも不安やおそれ、心配で心がいっぽいのとき。
もうやバイ~ってときこそ神生を求めてお祈りしよう!
神生はどんなときも、ぼくわたしたちのこと、状況をよく
知てあられ、支え、助けてくださるよ!
すでに十字架で勝利をとられたイエス様が
ともにいてくださる、てすごいね♥
おいのり 自には見えなくても、たしかに
ともにいてくださる主によりたのみます!!
どんなときも、いのちにまさるあなたの恵み
見えにあなたを賛美します。ハレルヤ!

10/28 神さまをおさえる
○ おいのり→イサヤ34:1,2

神さまはいだいながた ユダのために てきをとことん やつけてくれる

でもユダの民も 今のはじだいのわたしたちも
神さまの愛と 神さまに
あわれみで たやすく
すぐわれた おそれて
もの もの かんしゃしよう

10/29(火) 「地の果てからの祈り」

詩篇61:2を読もう山

みんなは自分のお祈りが神様に聞かれているって分かっているかな?
この詩篇の作者は心が疲れて、衰え果てるような時があったときっと他の人から嫌なことを言われたり、責められたり、大変な思いをしていたんだね。この人は叫び、神様に祈った。たとえ地の果てからでも、私たちの神様はお祈りを聞いてくれる! 近くにいる時(そう感じる時)だけでなく、神様から遠く離れているように感じる時でも!! そして神様にお祈りすると神様は及びがたいほど高い岩の上に私たちを導いてくれる。私たちの想像を越えることを神様はしてくれる。そのためにはまずお祈りし、信じることからだね。毎日、信じてお祈りしよう。
お祈り: 「私は地の果てから あなたを呼び求めます」

10/30(水) 民よ、神に信頼せよ
○ いへん 62:8 ふみでアラマヘヨ!

Ananue! ——————
たみよ どんなときにも
神に し 〇〇〇 せよ。
神はわれらの 〇け〇〇 である。

「さげどこう」って、安全なほじってこと。
神さまは自にみえてないけど、いろんな方法でまもってくださる。それに信頼するかは、ほくらしてないなんだ。

Be!! ○ きみはこよたとき、一番にいた
けをもとめるのはどこから?

どんなどきでも、あなたをしんらいします!

11/1(金) すべてをみやぶる神のみわざ
いへん 64:5, 7, 9

神さまにしんらいするダビデをおとしめようとするときは國のなかにもそとにもいただろ。彼らはひそかにあくをたくらみこう言っていた。「だれが〇〇〇〇ことができよう」しかし、ダビデは神さまがてきのうえに「矢をいがける」ようにむくいをくだされることをしんじてこくはくした。ダビデはじんせいのなかでなんどもこのような神さまのみわざをたいけんした。ぼくたちもこの神さまのみわざをつたえしんじこくしよう。

おいのり すべてをみやぶり たゞしく
おきいをあたえられるかみさまに
しんらいします。

11/2(土) 神のみわざ
詩篇 65:4, 9, 10

神のみわざ
詩篇 65:4, 9, 10

神さまが、えらびだされたわたしたち
いつも神さまの、ちかくにいてよいもので、みちたりる
えどうの木枝キッズ
神の川は、水でみちている
えどうの木枝キッズをゆたかにし、せいちようを祝福される
神の水はわたしたちの心をみたし、ととのえ、ゆたかな笑みをみのらせます
いのちの、まことにちわたしの心の中に、神の水(せいれいさま)がみちるようにおめん!

11/3 神は来て…救われる
いへん 62:8 おいのり イサヤ35:4・10

神は来て、あなたがたを救われる 4V

神は来て、あなたがたを救われる 4V

神様にそっぽをむいた民にでも、神様は、すばらしい預言をくれたよ!
きみの所にも、神様は来てくれるよ!!
10セツを声に出してよんごみよう!!
今日もすてきな日になるよ!